

2020年7月
早稲田大学文学研究科進学説明会
中東・イスラーム研究コース資料

文学研究科 中東・イスラーム研究コース

早稲田で中東・イスラームを究める

本コースは、中東・イスラームについての深い知識を備えてグローバルに活躍するとともに、本格的かつ独創的な研究を世界へ発信する研究者を養成するため、2017年に創設されました(修士課程・博士後期課程)。

コース名にある「中東・イスラーム」の「中東」の部分は、同地域内の非イスラーム教徒も研究対象に含めることを意味し、「イスラーム」の部分は、中東に限らず世界中に展開するイスラーム関連の事象がすべて研究対象となることを示しています。



〔コースのホームページもぜひお訪ねください〕

<http://www.waseda.jp/prj-islam/>

I. 本プログラムの特徴

(1) 現地・欧米研究機関と構築する「トライアングル研究・教育体制」

欧米の大学・研究機関との学術教育交流や国際合同研究を強く推進すると共に、中東現地の大学・研究機関との学術教育交流を深めます。それによって、現地と欧米を早稲田と結ぶトライアングル体制を構築し、グローバルな展開とローカルな知の集積の双方向から研究・教育を実践します。

(2) 国際的な研究発信力の強化と国際的研究の推進

国際的に高く評価される研究を推進するため、新たに第一線の研究者を招き、5人の教授・准教授陣と非常勤スタッフによって、コースを運営しています。そして、海外の大学・研究機関と研究・教育の協力関係を強化し、共同研究や国際学会の開催なども行ないます。

(3) 海外留学と語学教育

国際的な研究遂行のためにも、とりわけ海外留学や頻繁な国際学術交流が強く奨励されます。そのための語学教育にも力を入れます。

(4) 学部から博士号まで一貫した教育方針

文学部と文化構想学部の2学部と、大学院文学研究科（修士課程・博士後期課程）の、あわせて3カ所に「中東・イスラーム研究」のコース・プログラムを開設することによって、学部1年生から博士号取得まで、一貫した方針のもとに本格的な指導を受けることができます。

(5) 中東・イスラームの諸分野に幅広く対応

本研究コースの教育スタッフは、アラブ研究者を中心に、トルコ、イランの専門家から構成されます。さらに、多彩な非常勤講師陣によって、南・東南アジア、アフリカ、世界のムスリム社会などにも、広く目配りする予定です。研究方法論についても、特定のスタイルを強制することはありません。

(6) 本格的な研究者の養成

中東・イスラーム研究には時代の要請もありますが、本コースは時流におもねることなく、独創性の高い研究によって国際発信を続ける本格的な研究者の養成を目指します。同時に、中東やイスラームについて広く深い知識を備えた上で、国際社会に出て広く活躍する人材の育成も意図しています。

(7) 「イスラーム地域研究」の成果を活用

早稲田大学には、人間文化研究機構「イスラーム地域研究」プログラムを中心拠点として10年間運営してきた実績があります。イスラーム地域研究機構は2019年3月をもって終了しましたが、本コースではその成果も活用しながら、さらに新たな時代に対応した研究スタイルの構築を目指します。

II. 学位・担当教員・取得可能な資格について

授与学位

- ・修士（文学）
- ・博士（文学）

担当教員

- ・大稔 哲也 教授（中東歴史人類学、アラブ・エジプト社会史）
- ・小松 香織 教授（オスマン帝国史、トルコ研究）
- ・五十嵐 大介 准教授（中世アラブ・イスラーム史、マムルーク朝史）
- ・佐藤 尚平 准教授（国際関係史（中東地域、イギリス帝国））
- ・マレット・アレクサンデル・フィリップ・ジョン 講師（十字軍史、ムスリム－キリスト教徒関係史）

ほか、複数の非常勤講師が担当

取得可能な資格

- ・教員免許・・・社会（中専）・地理歴史（高専）

III. カリキュラム・履修要件(概要)

(1) 修士課程

- ① 修士課程を修了するためには、所要の授業科目について32 単位以上を取得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査および最終試験に合格しなければならない。
- ② 履修科目は、本コースに設置されている授業科目を中心に選択すること。なお、最低限、14 単位以上は本コースに設置されている科目を履修しなくてはならない。また、共通科目（外国語）必修単位は1 言語または2 言語4単位を必修とする。

(2) 博士後期課程

- ① 博士後期課程は、研究課題に即した研究指導と学生自身の自発的な研究活動によって成り立っている。
- ② 学生は、指導教員（正）の指導に従って毎学年はじめに、「研究指導」の登録をしなければならない。
- ③ 学生は、所定の研究指導に出席して指導教員の指導を受けなければならない。

【設置科目】

講義

「中東・イスラーム研究特論」1～4

【副題】

- 1 「中世アラブ・イスラーム史研究」（五十嵐）
 - 2 「なし（中東地域とイギリス帝国）」（佐藤）
 - 3,4 「The History of the Middle East and Europe, 600-1500」（マレット）※英語による授業
- 「イラン・トルコ研究」★
「南・東南アジアやアフリカのムスリム社会」★
「中東の移民とイスラームの拡大」★
「中東・イスラームの宗教と思想1・2」★
「中東・イスラームの社会研究」★
「中東・イスラームの政治経済」★
「中東・イスラームの芸術と文学」★
(★学部・大学院合併科目)

演習

中東・イスラーム研究演習1～4

【副題】

- 1 「アラビア語史料研究」（大稔）
- 2 「中東の国際関係史」（佐藤）
- 3 「中世アラブ・イスラーム史演習」（五十嵐）
- 4 「オスマン帝国史研究」（小松）

研究指導

中東・イスラーム研究指導1～4

【副題】

- 1 「中東・イスラーム社会史研究」（大稔）
- 2 「中東の国際関係史」（佐藤）
- 3 「イスラーム中世史研究」（五十嵐）
- 4 「トルコ近代史研究」（小松）

※アラビア語中級（読解・作文、会話、時事アラビア語）、上級（読解、会話）も開講されており、共通科目（外国語）として履修・単位参入が可能です。

お問い合わせ先

早稲田大学文学学術院事務所 入試係：toyama-adm@list.waseda.jp

早稲田大学文学部・文学研究科

中東・イスラーム研究コース

E-mail：mideast-islam@list.waseda.jp

Tel：03-5286-9078

コース室：戸山キャンパス39号館3階2321